

地域共生社会の実現に向けて 地域大交流会

ひととひととのつながりが希薄になる生きづらさの時代 地域共生社会に関わり、実践している個人・団体にご報告いただきます。地域の力でささえあう地域共生社会について一緒に考えましょう。

日時

2024年

2月10日

土

14:00-16:30

会場:南生協病院・COOP健診フィットネスセンター3階

第1部

14:00~15:00 「共生社会はごちゃまぜ社会」

講演 安藤 明夫氏金 (中日新聞元編集委員、ジャーナリスト)

慶応義塾大学法学部政治学科卒。中日新聞社入社後本社社会部、生活部を経て、50歳から編集委員。医療取材歴は通算25年に及ぶ。現在は、ネットメディアForbesJAPANのオフィシャルコラムニスト。東海ラジオの朝番組「Groove929」の医療分野のコメンテーター。



第2部

15:00~16:30 実践報告・交流会

カフェド研修医(南医療生協) BLG西尾・シルヴィー西尾(西尾市) 株式会社SMILING(豊田市) 看護師と話せる「屋台みこって」(春日井市) 南知多ビーチプロジェクト(常滑市) 認定NPO法人 プラス・エデュケート(豊明市)

参加費 現地:500円 オンライン:無料

申込方法 電話、FAX、またはe-mail (事前申し込みをお願いします)

地域共生社会の実現に向けて 地域大交流会実行委員会 担当

参加費領収書

様 (領収済/未)

二次元コードからの
申し込み 2/3締切名古屋市緑区南大高2-204 地域ささえあいセンター 中村まで
お問合せ TEL: 052-625-0650 FAX:052-625-0653 e-mail:kumiai6@minami.or.jp

申込書キリトリせん

第7回地域共生社会の実現に向けて 地域大交流会 参加申込書 参加費(領収済み / 印)・(当日精算)

氏名 団体・支部・職場 参加 ()南生協病院 ()オンライン視聴

住所 TEL () e-mail
オンライン視聴希望の方は、必ずメールアドレスをご記入ください

地域共生社会の実現に向けて大交流会実践報告6 演題のご案内

事業所 発表者名	内 容
カフェド研修医 安藤新人研修医 (南医療生協)	現在、南生協病院に隣接するよってって横丁2階のカフェ「ふらかム」を使って、研修医が地域に向けて、勉強会や楽しい企画を行っており、「豊明市共生交流プラザ カラット」でもサテライトで開催しています
BLG西尾 シルヴィー西尾 尾崎達保様 (西尾市)	認知症の人と「ともに生きる拠点づくり」を進め、「出来る能力」をもとに「やりたい事をあきらめない」の考えのもと、自分でメニューを決め近隣保育園等から依頼されたテーブルの制作や、自分たちの農園で作った作物の販売なども行うデイサービスです。 「認知症でも、こんなに活躍できるのか」と驚きの実践報告です
株式会社SMIRING 山口達也様 (豊田市松平・下山地区)	スープ会議を主催、人と人がスープが冷めない距離でつながれる「スープタウン」、「多世代が支えあって暮らす、スープの冷めないぐらいの、人と人の距離感がちょうどいいまちってどんなだろう？」というところまで地域の皆さんと考えます。
看護師と話せる屋台 みこって 浅井祐毅様 (春日井市)	屋台は、話したい人は話せて、ゆっくりしたい人はゆっくりしていく、忙しい人はまた今度立ち寄る、人と人がちょうど良い距離感で出会うことが出来る場所です。そんな場所に看護師がいたら・・・雑談しながら、たまに体や心のことを相談したり、健康の話をきいたり、人と人がつながりコミュニティができていく。
南知多ユニバーサル ビーチプロジェクト 入山淳様 (常滑市)	2019年より南知多ユニバーサルビーチプロジェクトを設立しユニバーサルビーチ、ユニバーサルファーム、ユニバーサル田んぼプロジェクトなどの活動を知多半島で行っています。障がいがあってもなくても楽しめる場所を通して関わりができ、「健常者と障がい者」ではなく、「人と人」とのつながりを広めています。
認定NPO プラス・エデュケート 中西智子様 (豊明市)	子どもの能力を引き出す教育を！子どもたちは、どの子にも等しくすばらしい能力が与えられているはずですが、それを花開かせるには、周りの環境がとても重要です。特に外国ルーツの子どもの場合、言葉に表れない能力を見出してあげることも必要です。子どもたちの夢を実現させるために「プラス・エデュケート」は生まれました。

